

令和6年度 第2回 柏市上下水道事業運営審議会

1 開催日時

令和6年12月23日(月) 15時00分～17時00分

2 開催場所

柏市上下水道局庁舎 4階 401・402会議室
柏市千代田1丁目2番32号

3 出席者

(1) 委員

落合委員(会長), 佐藤委員, 谷委員, 秋元委員, 小貫委員, 小暮委員, 廣瀬委員, 大藪委員, 川端委員, 中川委員, 裕富委員, 山崎委員

(2) 事務局

飯田上下水道事業管理者, 須藤総務課長, 野口経営企画課長, 小林料金課副参事, 小池給排水課長, 新井水道工務課長, 松崎下水道工務課長, 深山施設管理課長 他

4 議題

柏市水道事業ビジョン・柏市下水道事業中長期経営計画の策定について

5 報告事項

- (1) 下水道使用料の賦課誤り及び賦課漏れについて
- (2) 柏都市計画下水道(柏市第3号公共下水道)の変更について
- (3) 内水ハザードマップの更新について
- (4) 上下水道の管路の耐震化状況について
- (5) 「ベルサイユのぼら」デザインマンホール蓋の設置について
- (6) その他

ア 柏市の水道施設におけるPFOS及びPFOAの対応について

イ 市制施行70周年市政功労者表彰について

6 議事

議題 柏市水道事業ビジョン・柏市下水道事業中長期経営計画の策定について

質疑（佐藤委員），回答（事務局）

Q. 水道事業ビジョンと下水道事業中長期経営計画は，名称は別であるが内容は同じものにとらえて良いのか。

A. 名称は別であるが，位置づけとしては水道・下水道事業の最上位計画となる部門のマスター計画，10年間の財政計画で，内容は同じである。

Q. これを機に名称を同じにすることは無いのか。

A. 上下水道ビジョンとして，今回から一体化する予定である。

質疑（小暮委員），回答（事務局）

Q. 現行の水道事業ビジョン・下水道事業中長期経営計画では，3年・5年ごとの目標設定があるのか。

A. 水道事業は厚生労働省のPI（業務指標）に基づき細やかな目標設定及び管理をしている。下水道事業は財政計画を主眼に置いていたため，細かな数値目標が無い項目がある。今後は上下水一体となって実施していくことから，数値目標を上下水一体で設けて管理していきたいと考えている。

Q. 能登半島地震の際に，上下水道の復旧に時間を要したことが話題となっていたが，柏市において災害復旧の時間軸はどのように設定されているのか。今後の上下水道ビジョンではここに重点を置くべきではないだろうか。

A. 水道事業の所管が国土交通省に移管され，上下水道ともに国土交通省の所管になったことを契機として，上下一体の重要施設における耐震化計画を策定する指示が出ている。この計画と整合を取りながら，今回の上下水道ビジョン策定においても重要な指標として数値目標を掲げていく予定である。

質疑（佐藤委員），回答（事務局）

Q. 水道事業は需要者に水道を給水するという点で分かりやすいが，下水道事業は雨水と汚水に分類され，雨水は公費負担，汚水は受益者負担の原則があり，経営計画の中で雨水事業をどのように扱っていくのか。また，上下水一体の計画とするうえで，水道のみ・公共下水道のみを使用している区域はどのような扱いにするのか。

A. 雨水は公費負担分があるため一般会計との調整が必要であり，市の財政状況を鑑みながら事業量を調整の上，計画に盛り込みたい。また，豊四季台団地の専用水道は本市水道事業との統合を検討中であるが，そのほかに市への統合の動きはない。

質疑（落合会長），回答（事務局）

Q. 柏市第五次総合計画が令和7年度に改定されるが，今回改定する上下水道ビジョンは新しい総合計画と並行するのか，後追いになるのか，どちらであるのか。

A. 今回の上下水道ビジョンは，柏市第六次総合計画の後追いとなるが，個別の施策については上下水道局として調整を行っている状況である。

Q. 大きな方針は柏市第六次総合計画に反映済みであり，細かい部分を今回の上下水道ビジョン改定に係る審議会で詰めていくという理解でよろしいか。

A. その通りである。

質疑（谷委員），回答（事務局）

Q. 水道事業では，厚生労働省にて細かい指標を定めて管理していたとあったが，国土交通省の所管となることで細かい基準はなくなってしまうのか。

A. 国土交通省の所管となっても指標管理に変更はない。一部，水質基準の管理は環境省に引き継がれたものもある。

質疑（佐藤委員），回答（事務局）

Q. 来年度，6月より毎月審議会が開催される予定となっているが，これだけの審議会を開くのか。

A. 当初，年3回と案内していたが，内容を詰めていく中で回数を増加させている。審議内容によってはオンライン会議や書面で開催することも考えている。ご理解いただきたい。上下水道事業の最上位計画を上下水道一体で10年ぶりに改定することから，知見を持った委員皆様の意見を頂戴したい。

意見（佐藤委員）

審議に貢献したい。今回の策定期間は人口のピークを迎えるまでの10年間であるが，その後の人口減少が起こった時のことも今回の上下水道ビジョン策定時に考えることが必要であると思う。

意見（落合会長）

大事な上下水道ビジョンであることから，審議の回数が多くなるが委員の皆様には議論をお願いしたい。

質疑（川端委員），回答（事務局）

Q. 中長期計画は策定済みであるのか。

A. 令和7年度までの10年間の計画を策定済みである。5年に1回見直しをかけている。今回策定する上下水道ビジョンも5年後に見直す予定である。

Q. 上下水道ビジョンの改定時に施設の重要度や損傷の具合などで優先度を決めた設計も行っているのか。

A. 水道施設は、管路更新計画と施設整備計画を上下水道ビジョン策定と同時に策定中であり、予算も加味して、一番効率的かつ少ない金額で目的を達成できる優先順位を設定するアセットマネジメントを実施し、上下水道ビジョンで整理する。

意見（川端委員）

民間の技術力も活用していただきたい。

質疑（川端委員），回答（事務局）

Q. 今後の予定で毎月審議会があるが、事務局の準備は大丈夫か。

A. 本日お示ししたのは大枠の日程であり、具体的な日程は後日調整を行う。

質疑（中川委員），回答（事務局）

Q. 上下水道ビジョンの一本化について、水道事業の細やかな目標設定が大枠になってしまうおそれはないか。細やかな目標設定が大きくなることによって迅速に対応できない、曖昧になる恐れはないか。対策はあるか。

A. これまで水道事業だけで48項目の目標値があったが、実態としてこれらを細かく管理できていたかというところがある。優先順位をつけて重要な項目を抽出し、目標を設定したいと考えている。何を重要視するか、何を残すかは審議会で意見を伺いながら計画を策定したい。

報告事項（1）下水道使用料の賦課誤り及び賦課漏れについて

意見（落合会長）

単純な人為的ミスで済まらずに、二度とこのようなことが無いように対処していただきたい。

報告事項（2）柏都市計画下水道（柏市第3号公共下水道）の変更について

質疑（廣瀬委員），回答（事務局）

Q. 排水区域の変更はすべて盛り込まれているのか。

A. 今後も追加しなければならない箇所が数件ある。区域外流入の手続きが必要な箇所も数件ある。今後改めて千葉県手賀沼下水道事務所と相談する。

報告事項（3）内水ハザードマップの更新について

質疑なし

報告事項 (4) 上下水道の管路の耐震化状況について

質疑 (廣瀬委員), 回答 (事務局)

Q. 下水道管路の耐震化について、期待寿命の年数が長いですが、下水道は污水管を想定しているのか。

A. 污水と雨水を区別していない。全体の 50%が緊急度Ⅱ (補修を行っても 5 年以内に更新が必要となる管きよ) になるまでの年数としたものである。

Q. 管更生を行うとどれくらいもつようになるのか。

A. 現在市内の管路を調査中であり、今後の調査結果によって寿命が変化する可能性がある。現時点では不明であるため、基本的には耐用年数の 50 年と考えている。

Q. 管更生を行っている管きよは布設してから何年経過しているのか。

A. 35 年経過している管きよを調査のうえ、必要に応じて管更生を行っている。

質疑 (落合会長), 回答 (事務局)

Q. 耐用年数は、雨水・污水合わせた年数という理解でいいか。

A. 雨水・污水等の区別をしていない。全体としての年数である。

Q. 管更生を行っているのは污水管のみであるか。

A. 污水管・雨水管・合流管全て、管更生の対象である。

質疑 (大園委員), 回答 (事務局)

Q. マンホールトイレを設置済みである学校名は公表されているか。

A. ホームページに掲載している。

質疑 (中川委員), 回答 (事務局)

Q. マンホールトイレは、普段使っていないで、有事の時に使えるのか。使い方がわからないが、実際に使う機会があるのか。

A. 平常時はマンホールのみがある状況であり、その上に建屋を組み立てて使用するものである。平常時は学校内に保管されている。防災安全課との調整が必要であるが、訓練等の時に使ってもらうのが良いと考える。

意見 (中川委員)

マンホールトイレがどのようなものなのか、市民も見られるような機会を作っていただきたい。

報告事項 (5) 「ベルサイユのばら」デザインマンホール蓋の設置について

意見 (谷委員)

ベルサイユのばらデザインは、過去に下水道事業経営委員会で私が意見したもので、今回実現した報告があり嬉しく思う。

質疑 (佐藤委員), 回答 (事務局)

Q. マンホールカードの配布の情報は自分でチェックしたらよいか。

A. ホームページで配布の日時等をアナウンスする予定である。

報告事項 (6) その他

ア 柏市の水道施設における PFOS 及び PFOA の対応について

質疑なし

イ 市制施行70周年市政功労者表彰について

質疑なし

7 傍聴

1名